

ガイド対顧客人数比及びガイドの標準日当等の目安

社団法人日本山岳ガイド協会

平成 19 年 6 月 1 日施行

1、ガイド対顧客人数比

ガイディングおよび講習会などにおいて山岳ガイド・自然ガイドは、常に顧客の体調管理、安全確保を怠ってはならない。顧客の状態の把握に努めるとともに、安全管理の責任者として行程の遂行を果たす義務がある。迅速な行動、危急時の退避など安全管理上、ガイド1名に対して顧客の人数を明確にすることは大変重要である。

危険度、困難度、ロープ使用の有無、積雪の有無、講習会等など、本会ガイドがその職能別に備えている技術、経験、体力を基に、無理なく許容できるガイドと顧客人数との比率は以下の通りである。また、その人数を超える場合には、アシスタント・スタッフとして、信頼のおける助手（ガイド助手の項目参照）を増員するか、

依頼者との契約形態を変更し、ガイドは、道案内人や同行相談者としての立場となることを推奨する。

さらに、環境保護、他パーティに対する配慮等パーティ全体の人数においても「登山・山地・里山」は1コース2パーティ以内、「山岳ガイド」以上は1コース3パーティ以内の範囲での活動とすべきである。

無積雪期

- ・ 自然観察路等 (職能：里山ガイド)
里地、里山における整備された道、および湖沼、湿原等における整備された自然観察路等。 1：15
- ・ ハイキング道等 (職能：登山・山地ガイド)
山地、高原等における整備された登山道や遊歩道等。 1：15
- ・ 登山道（初級及び中級者向けのルート） (職能：登山・山地ガイド)
比較的明瞭で危険個所が一部あるが、人工的な梯子やクサリが取り付けられている一般登山者の往来が多い登山道。 1：10
- ・ 登山道難路（上級者向けのルート） (職能：山岳ガイド)
登山道の多くに岩場、岩尾根、クサリ場、雪渓、残雪、新雪、崩落箇所、あるいは、沢の横断・渡渉等、足場が不安定で、一般登山者には転滑落の危険性が高いと認識されている登山道や登山ルート。一日の行程時間に無理のない範囲で、部分的にロープ等による確保や、吊り上げ、吊り降ろし、固定ロープの設置が必要とされる場合がある登山道や登山ルート。 1：5
- ・ 登攀1級（熟達者向けのルート） (職能：山岳ガイド)
岩場、岩稜、沢、雪渓等が連続し通過が困難で、タイトローピング、ショートローピングによる行動や、部分的にロープによる確保や、吊り降ろし、懸垂下降等が必要なルート。 1：3

積雪期

- ・一般ルート（初心者、自然観察愛好家）（職能：里山ガイド）
危険箇所の少ない里地、里山。1:15
- ・一般ルート（初心者、自然観察愛好家）（職能：登山・山地ガイド）
危険箇所の少ない山地、高原。1:10
- ・一般ルート（初級者ルート＝無積雪期中級者）（職能：山岳ガイド）
無積雪期の登山道に沿ったルート。1:5
- ・一般ルート（中級者ルート＝無積雪期上級者）（職能：山岳ガイド）
危険箇所の通過に、タイトローピング、ショートローピングが必要なルート。1:3
- ・一般ルート（上級者ルート＝無積雪期熟達者）（職能：山岳ガイド）
岩場、岩稜、氷雪壁、雪稜等主に隔時登攀とショートローピングによるルート。1:3

登攀ルート（季節を問わず）

岩壁、岩稜、氷雪壁、雪稜、氷壁、沢登りなど主にスタカットクライミング（隔時登攀）によるルート。

- ・登山難路（1級 職能：山岳ガイド）1:3
- ・容易な登攀ルート（2級 職能：山岳ガイド）1:3
- ・やや困難な登攀ルート（3級 職能：登攀ガイド）1:2
- ・困難な登攀ルート（4級 職能：登攀ガイド）1:2
- ・極めて困難な登攀ルート（5級～ 職能：上級登攀ガイド）1:2

各種講習会

- ・救急法、ビーコン探索など安全確保のためロープを必要としない講習会。1:15
- ・トップロープ主体のロック（フリー）クライミング講習会。1:7
- ・登頂を目的としない雪上講習会、レスキュー講習会。1:7
- ・トップロープ主体のアイスクライミング講習会。1:5

山岳スキー（テレマーク、スノーボードを含む）

- ・ゲレンデ地域範囲内での一般講習会。1:10
- ・オフピステ・スキーガイドイング（ゲレンデに隣接する自然地形での活動）範疇。1:7
- ・山岳スキーガイドイングの範疇。1:5
- ・山岳スキーガイドイング中に登攀を伴う範疇。1:3

参考ルートグレーディング表（これはごく一部の例示である）

（無積雪期）

登山・山地ガイド		一般登山道	一般的に困難な登山道とされておらず、地形図や登山地図等において一般登山道として示されており、一部危険個所には、梯子やクサリが設置されている一般登山道。	人数比 1:10
		登山道難路	北海道 日高 ペテガリ岳縦走等 飯豊山 石転び沢ルート等 魚沼 八海山～中の岳、荒沢岳 劔岳 本峰以北の縦走等 穂高岳 南岳～北穂高～涸沢岳、奥穂高岳～ジャングルム 上高地 八右衛門沢～霞沢岳、六白山 後立山 八峰キレットの通過、不帰キレットの通過 黒部川 下の廊下遊行 北信 戸隠山 表山縦走 八ヶ岳 権現岳～赤岳～横岳縦走 両神山 西岳～東岳縦走 西上州 裏妙義山縦走 四国 石鎚山弥山～天狗岳 九州 大崩山わく塚コース、傾山前傾縦走、	人数比 1:5
登山ガイド 職能範囲	山岳ガイド 職能範囲	登山1級	北海道 日高 札内川八ノ沢～カムイエクウチカウシ 西上州 表妙義山縦走 北信 戸隠山～本院岳～西岳～P1尾根 八ヶ岳 阿弥陀岳南稜、赤岳天狗尾根、横岳大同心稜	人数比 1:3
		登山1級上	劔岳 長次郎谷雪渓～本峰、平蔵谷～本峰、池ノ谷小窓尾根～本峰、三の窓雪渓、北方稜線縦走 穂高岳 西穂高岳～奥穂高岳、北穂高岳東稜 明神岳 東稜～前穂高岳 槍ヶ岳 北鎌尾根 甲斐駒 鋸岳縦走	
		登山2級	劔岳 源治郎尾根、八ツ峰上半、八ツ峰下半 穂高岳 前穂高岳北尾根 八ヶ岳 赤岳西壁主稜 谷川岳 シンセン沢右俣～東尾根	
		登山2級上	劔岳 八ツ峰下半～上半 穂高岳 ジャングルム飛騨尾根、槍ヶ岳小槍 八ヶ岳 横岳西壁小同心クラック	人数比 1:2
		登山3級	劔岳 八ツ峰六峰各フェース、チンネ各ルート 穂高岳 滝谷ドーム西壁 谷川岳 一ノ倉沢烏帽子岩南稜 北岳 バットレス第4尾根	

(積雪期、 残雪期 11月上旬 ~ 5月下旬 但し、地域により幾分異なる)

職能	対象	概略または参考コース、ルート	人数比	
里山ガイド = 自然ガイド	不特定多数	都市部・村落に近接する積雪のある里地・里山の自然観察路、遊歩道、林道等を利用するガイディング。整備されたクロスカントリースキーコース、スノーシューコースを含む。主に自然観察を目的とする、が、楽しみとしてのスノーキャンプ体験等も含む。	1:15	
登山・山地ガイド = 登山ガイド	雪山初心者	積雪期の山地、高原で、道路、林道、ハイキング道に沿った、危険の少ない自然地形でのガイディング。クロスカントリースキー、スノーシュー、軽アイゼン等を利用するガイディングを含む。 屈斜路湖ポンポン山、知床自然センター周辺地形、旭岳温泉～姿見の池、白神十二湖、日光戦場ヶ原周辺、奥秩父の稜線、中の湯～上高地、兔平～八方池、柵池～自然園、美ヶ原、北八ヶ岳中山峠、麦草峠周辺等。ただし、急峻な山岳地形において登頂を目指すルートを除く。	1:10	
登山ガイド職能範囲	山岳ガイド職能範囲	雪山初級者	北海道 旭岳温泉～大雪山旭岳、倶知安～羊蹄山 東北 八甲田山、安達太良山、蔵王山、会津駒ヶ岳 上信越 天神尾根～谷川岳、白毛門山 丸沼～日光白根山、四阿山 八ヶ岳 黒百合平～天狗岳縦走 南ア 北沢峠～仙丈岳・甲斐駒ヶ岳、三伏峠～塩見岳、鳳凰三山 中ア 千畳敷～木曾駒ヶ岳 北ア 乗鞍岳、中房温泉～燕岳、扇沢～爺ガ岳、八方尾根～唐松岳、立山縦走 白馬大雪渓～白馬岳	1:5
		雪山中級者	北海道 夕張岳、芦別岳、ニペソツ岳、 上信越 西黒尾根～谷川岳、 八ヶ岳 赤岳鉱泉～赤岳、硫黄岳～横岳～赤岳、 阿弥陀岳～赤岳 富士山 南ア 甲斐駒黒戸尾根、池山尾根～北岳 中ア 千畳敷～宝剣岳 北ア 槍沢～槍ヶ岳、澗沢～奥穂高、立山縦走、赤岩尾根～鹿島槍ヶ岳、 遠見尾根～五竜岳	1:3
		雪山上級者	北海道 ペテガリ岳、利尻岳 上信越 一ノ倉沢東尾根、八海山、戸隠山 八ヶ岳 阿弥陀岳南稜・北稜、横岳大同心稜、権現岳～赤岳～横岳 富士山 南ア 鋸岳～甲斐駒ヶ岳 北ア 西穂山荘～西穂高、 北穂東稜、澗沢岳西尾根、 剣岳別山尾根、早月尾根、鹿島槍東尾根、 白馬岳主稜、爺ガ岳東尾根	
		登山3級	八ヶ岳 赤岳西壁主稜、阿弥陀岳北西稜、中山尾根 北ア 剣岳八ツ峰、源治郎尾根、小窓尾根、北鎌尾根、西穂高岳～奥穂高岳、前穂北尾根、奥穂高岳コブ尾根・南稜 明神主峰東稜、鹿島槍ヶ岳天狗尾根 谷川岳 一ノ倉沢東尾根	1:2
登山4級	八ヶ岳 横岳西壁大同心雲稜・北稜、広河原沢 南ア 甲斐駒ヶ岳黄蓮谷、谷川岳 一ノ倉沢中央稜 大山 北壁地蔵尾根			

(オフピステ・スキー・ガイドイング、 山岳スキーガイドイング)

<p>オフピステ ・スキー</p>	<p>一般スキーヤー 雪山初心者</p>	<p>スキー場に隣接する地形で、スキーリフトやロープウェイの終点から登行1～2時間程度の地点より滑降が出来、且つ、スキー場または交通路に滑降終了地点が得られるコース。</p> <p>北海道 ニセコアンヌプリ、ワイスホルン、手稲山、大雪山旭岳周辺地形</p> <p>東北 八甲田山ロープウェイ～大岳～酸ヶ湯 八幡平スキー場～茶臼山、網張スキー場～松川温泉、田沢湖国際スキー場～秋田駒、天元台スキー場～若女平</p> <p>上信越 苗場神楽が峰～中尾根、志賀高原～万座草津 志賀竜王越え・笠ヶ岳越え、横手山～鉢山、高峰高原～湯の丸スキー場、岩原～飯土山、日光湯元スキー場～五色山、妙高池の平～杉の原、赤倉スキー場～妙高前山</p> <p>中部 梅池自然園周辺地形、立山室堂平周辺地形（ロープウェイ運行時の一の越～タンボ平） 八方尾根八方池山荘～黒菱、乗鞍スキー場～位ヶ原、美ヶ原～霧ヶ峰、戸隠瑠璃山～飯綱山、高鷲スキー場～大日岳</p> <p>西日本 比良山スキー場～武奈が岳、琵琶湖バレイ～権現山、伊吹山、八チ北鉢伏山周辺地形、大山国際スキー場～宝珠山 等々</p>	<p>人数比 1:7</p>
<p>山岳スキー</p>	<p>雪山初中級者</p>	<p>スキー、テレマーク、スノーボードなどを利用して、広く雪山登山および雪山滑降を楽しむもの。ガイドの力量は、一般積雪期登山での山岳ガイド職能範囲程度が必要となる。主に日帰りで頂上を目指すものから、山小屋、天幕、雪洞等に宿泊をし、長いスキーツアーを楽しむものまで、積雪期の登攀を伴わない範囲。</p>	<p>人数比 1:5</p>

ガイド対顧客人数比率参考表及び参考ルートグレーディング表について

これら参考表は、社団法人日本山岳ガイド協会認定の山岳・自然ガイドが、本会が定める経験・職能別技能に従って、標準的な経験を積んだ認定ガイドとして、標準的な時間帯で安全管理に努めながら業務遂行が可能な範囲を定めたものである。

大幅に逸脱した場合は本会の定める懲戒規則 第2条(3、顧客に対する契約不履行 4、資格違反行為)に抵触する恐れがあることを念頭に入れて慎重に判断されたい。

事故の発生等に際しては、これら参考表が社会的な位置付けを持つことになると考えられる。各ガイド業務を行う者は、自己の力量(体力・経験)に応じて、慎重に対処されたい。また、ガイド対顧客の人数比を募集要項等に告知すること。

なお、これら参考表が、一般登山団体や旅行業者等がおこなう引率者付き団体登山の基準に関わる参考資料となれば幸いである。

2、ガイドの標準日当

(この目安は、無積雪期における一般登山道及び登山道難路の場合で、ガイドが扱う顧客人数は、参考表表示の人数上限を限度とする)

半日	4～5時間くらいまでの行動	15,000円
1日	8～10時間くらいまでの行動	30,000円

行動とは、集合場所での行程開始から、解散場所に到着するまでを言う。

この日当は標準日当であり、顧客の選択するコース、ルートおよび自然状況により、別途、それぞれのガイドが定めるところによる。

積雪期においては、前項同様、別途それぞれのガイドが定めるところによる。

行動時間の延長や悪天候に伴って発生する、延長料や拘束料ないしは超過ガイド日当は、別途それぞれのガイドが定めるところによる。

個人を対象とした特殊なルート・ガイドや、多人数を対象とした実地講習会及び机上講習会等、団体講習については、別途、それぞれのガイドが定めるところによる。

以上